

福島市市民活動サポートセンター



ふくサポの
広報大使
サボわんでーす

ふくサポ通信

2021年盛夏号 vol.97



にゃんこ隊長です

<https://www.f-ssc.jp>

にゃんこ隊長が行く！

開湯1500年の歴史ある土湯温泉。磐梯朝日国立公園内に立地した雄大な景色も楽しめる温泉街が観光客年間50万人を目指し、新しい取り組みを始めています。

土湯温泉観光協会

～年間50万人への挑戦～



観光とまちづくりによる地域活性化を目的とした団体です。このコロナ禍の中、温泉街に活気を取り戻そうと昨年「つちゆ黎明プロジェクト」を展開しています。温泉街全体での清掃活動から始まり、医療従事者等の「エッセンシャルワーカー」を対象に日帰り入浴を無料開放、今、問題提起されている多様性にも目を向けて勉強会開催等。今年は、

土湯温泉観光協会は土湯温泉の特性を活かした

美容にいい、健康にいい発酵食品、地元食材を使った発酵料理を提供するプロジェクト「いい醸(かも)つちゆ」や、豊かな自然や温泉熱を利用したバイナリー発電等を学んでもらう教育旅行の誘致も進めます。会長の加藤さんは「コロナだからこそ動けることがあるとの思いで取り組んでいる」と意欲を燃やしています。



【風光明媚な土湯温泉郷】



【サップ体験の様子】

ようにと始まった、湖面でサーフボードに立ちパドルをこぐ「サップ体験」は連携事業によるものです。加藤さんは「土湯の価値を見出してくれる外部団体とパートナーシップを結びながら土湯を活性化させて行く」と力を込めます。

土湯温泉はこれまでも震災等の困難を様々な活動で乗り越え、観光客も回復傾向にある中「更に一步先の次元に挑戦し、2025年までに年間50万人の来客数を目指します」と抱負を語ってくれました。

地域活性化に向けての活動が絶え間なく続く土湯、それを支えるのが土湯温泉観光協会であり、今回の取材でこの情熱がひしひしと伝わり、必ず成し遂げることが出来るだろうと思いました。

コロナ禍で健康に対する漠然とした不安の中、免疫力アップに発酵食品、疲れを癒す温泉、大自然の中思いっきり体を動かせる体験が出来る場所、そんな土湯で充実した休日を過ごしてみたいかがでしょうか。



【会長の加藤 貴之さん】

「お問い合わせ先」

NPO法人 土湯温泉観光協会
〒960-2157 福島市土湯温泉町字下ノ町22-1
TEL : 024-595-2217



【地元食材でつくったアルコール類】

令和3年度 ふくサポ講座予定

※下記の他、「スキルアップ研修」を実施予定です。
また、掲載内容について変更となる場合があります
のでご了承ください。

詳細が決まり次第随時お知らせいたします。

市民活動ステップアップ講座

講座名	内 容
NPO基本講座	2部構成となります。1部ではNPO法人設立の申請の仕方を行政の視点から、2部では運営について学びます。
SNS活用術	SNS活用の基本と便利な使い方、特徴を学びます。
パートナーシップ(共創)を考える	パートナーシップについて講義とセッション、ゲーム形式で学びます。

NPOマネジメント講座

講座名	内 容
活動を助けるパワーポイント講座 (中級編)	初歩から一歩進んだ内容を実践形式で学びます。内容はプレゼン資料とチラシの作成となります。
実践向けファンドレイジング	「地域を知ること」「地域に遭ったアイデアを持つこと」「地域を巻き込むこと」そんな実践向けのファンドレイジングを学びます。
組織を伝えるための会計術	組織を知るには会計を見れば一目瞭然！そんな見せ方を意識した会計術を学びます。
想いを形に！共感を得る企画	企画立案のための調査の仕方、立案の基本を事例を元に学び、グループワークで企画を立てます。

オープンセミナー（講演会）

講座名	内 容
右腕パートナーのつくり方	「自分だけが頑張っている」「疲れた！」そんな気分を解消！右腕となるパートナーのつくり方を学びます。講義と実践者とのトークセッションの2部構成です。

自主事業【まちづくりトークカフェ】

講座名	内 容
Softbankとの協力講座	スマートフォンの上手な活用で情報発信の仕方を学びます。
SDGsをカードゲームで楽しく学ぶ	カードゲームで、現在から2030年までの道のりを体験することで、SDGsの理解を深めます。

自主事業【実践講座】

講座名	内 容
NPOの解散講座	NPOの解散についての疑問などを相談形式で実施します。
助成金見本市	助成金の基本の考え方、申請の仕方、プログラムの特徴などを紹介します。
報告書の書き方	年次報告書や総会資料など、報告書の書き方を講義形式で学びます。

自主事業【研究事業】

講座名	内 容
NPO職員1年生研修 (連続講座)	NPO新職員を対象に「NPOとは何か?」「会計や事業報告の味方」「労務の考え方」「企画の立て方」「ニーズのとらえ方」などの研修を実施します。(3回~6回予定)

協力講座：ふくしま地域活動団体サポートセンター

講座名	内 容
働き方改革のための労務初級講座	働き方改革で、雇用する側もされる側もより良くなるには?知っておいて損はない労務のあれこれをわかりやすく学びます。

特定非営利活動促進法の改正等に伴う届出内容の変更について

昨年12月9日に「特定非営利活動促進法の一部を改正する法律」が公布され、今年6月9日より施行されました。この法改正により、縦覧期間や縦覧書類中の住所の記載等について、一部変更が生じます。

また、国が推進している押印廃止の流れを受け、福島市においてもNPO法人に関する各種届出について押印不要となりました。

1 特定非営利活動促進法の改正概要

(1) 設立の迅速化…縦覧期間の短縮

- ① 設立承認申請の必要書類の縦覧期間を「1か月」⇒「**2週間**」に短縮（法第10条2項）
- ② 所轄庁は遅延なく、縦覧事項をインターネットの利用等により公表（法第10条2項）
- ③ 申請や添付書類に不備がある場合の補正期間を、「2週間」⇒「**1週間**」に短縮（法第10条4項）

(2) 個人情報保護の強化…住所等を公表等の対象から除外

- ① 設立承認の申請があった場合に、所轄庁が閲覧、謄写させる「役員名簿」（法第10条2項）
- ② 請求があった場合に、所轄庁が閲覧、謄写させる「役員名簿」・「社員名簿」（法第30条）
- ③ 請求があった場合に、NPO法人が閲覧させる「役員名簿」・「社員名簿」（法第45条）

2 福島市のNPOに関する各種手続きの変更点

(1) 「役員名簿」・「社員名簿」における住所等の記載方法の変更

届出の種類	提出枚数	
	役員名簿	社員名簿
事業報告書	2枚(うち1枚は住所記載不要)	2枚(うち1枚は住所記載不要)
役員変更等届出	2枚(うち1枚は住所記載不要)	
合併認証申請	2枚(うち1枚は住所記載不要)	1枚



(2) 定款変更認証申請時における縦覧期間の変更

変更前：受理日から1カ月間の縦覧期間を経て、承認等の決定

変更後：受理日から**2週間**の縦覧期間とするが、承認等が決定するまでの間は縦覧に供する。

(3) 各種届出における押印の不要

該当となる届出：福島市特定非営利活動促進法施行細則

様式第1号(第2条関係)～様式第17号(第20条関係)における各種届出・申請書

☆ふかちゃんのつぶやき☆

コロナ禍で二転三転しているオリンピック、どうやら開催が最終決断されるようだ。「こんな時になぜやるんだ!」「暗く落ち込んでいる時だからやるんだよ!」「もっと大事なことがあるだろう」「いや、世界中で分断が進んでいる今、最も大事なことのひとつだよ」。人によって感じる事は様々だが、そこに含んでいる課題は、実は底深い。何故ならそれは、人により考え方が最も多様な「個人と社会のあり方」の問題だからだ。

人類は地球上で唯一「個人の権利」と「高度な社会性」を両立させている生物だ。それを可能にして、さらに高度化を促進したのは言語の発達と言われているが、実は言語の発達以前から人間の社会性に寄与していたのが音楽とスポーツだと聞いた。スポーツは音楽と共に人類の社会活動の象徴の一つであり、進化の過程で我々の遺伝子や脳の活動に沁みついているのだという。だから、人はスポーツや音楽で興奮したり、仲良くなったり、そっぽを向いたり。だから、動物としての「利己」と社会性の「利他」は、人により場面により個性として少しずつ違う。オリンピック開催に様々な異論があるのが当たり前のことで、これも人類の「多様性」の一部なのだ。

フーベルタン男爵が訴えた『スポーツを通して心身を向上させ、文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解し合い、平和でよりよい世界の実現に貢献する』というオリンピズム。こんな状況の中でも、いや、こんな状況だからこそ、動物でありながら社会で生きる人類の原点に暫し立ち返ることは、きっと良いことだと、私は思いたい。

～ふくサポ おすすめの逸品～

～Part8～

コロナ禍で一年以上続いているステイホームの日々。窮屈な時間を心地良いものに見ませんか？今回は「ルワンダの教育を考える会」の“Rwanda MARABAコーヒー”を紹介します。

「MARABA」とはコーヒーの農園がある地域の名前です。花の時期には一面にコーヒーの小さな白い花が咲きとてもきれいなのだそう。

アフリカ大陸の中央に位置するルワンダ共和国。この国ではコーヒーの生産・輸出が盛んに行われ、貴重な収入源となっています。

広大な農園で収穫されるMARABAコーヒーは、苦みが無くとても飲みやすい優しい味。カフェインも少なく、コーヒーが苦手な方でも楽しめるそうです。1袋1,200円(税込)、紅茶も1袋600円(税込)で販売しています。購入は事務所またはインターネットでも可能です。このコーヒーの収益金は、ルワンダに建設中の学校、ウムチョムイーザ学園の建設及び運営費用となります。



【学校でほほ笑むルワンダの子どもたち】

この会の代表の永遠瑠（トワリ）マリールイズさんはルワンダでの内戦を体験しました。家を失うなどの窮地に立たされても、命がある限り知識は無くなること、そして学びの大切さを感じたそうです。そこでルワンダの子どもたちに教室で学びながら夢を取り戻してほしいという願いのもとにウムチョムイーザ学園を日本の仲間と建設しました。そして20年ほど前から日本でコーヒーの販売をはじめました。コーヒー農園の仕事が貧困家庭への自立支援となり、子どもたちが学校に行けるようになります。そして日本でそのコーヒーを飲んだ人が

笑顔になり、それがルワンダの子どもたちの笑顔へとつながっていきます。

最後に「教育は平和と発展の鍵。そして子どもたちに夢を持ってもらうことが自分の役目」と胸を張って語ってくださったのがとても印象的でした。



※事務所でコーヒーをお求めの際は事前に電話やメールで連絡をお願いします。

◆◆問い合わせ◆◆
NPO法人 ルワンダの教育を考える会

住所：〒960-8036 福島県福島市新町8-21
TEL：024-563-6334 FAX：024-563-6335

E-mail：info@rwanda-npo.org

営業時間：月～金曜 10:00～16:00



【代表の永遠瑠(トワリ)マリールイズさん】

編集後記

- ・ 我が家のニャンコ、顔を空に向けてるといつも目をつぶるように・・・なぜ？（マータン）
- ・ 大好きなスイーツ、毎日食べたいけれど我慢ガマンで一日おきに！（みー）
- ・ 庭で育てた夏野菜。今年ももりもり食べたいな。（ヒロ）
- ・ 海。ただただ漂っていたい（＃）
- ・ 夏休みが待ち遠しかった、あの頃に戻りたい！（な）
- ・ 家のフローリングに猫が落ちてると、夏だなと実感します。（え）



福島市市民活動サポートセンター「ふくサポ通信」2021年盛夏号 vol.97

発行日／2021年 6月30日 編集／認定特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター
発行／福島市市民活動サポートセンター 〒960-8041 福島市大町4-15 チェンバおおまち3階
TEL 024-526-4533 FAX 024-526-4560 URL <https://www.f-ssc.jp> MAIL f-ssc@bz01.plala.or.jp